

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

基本方針

物流システムの合理化及び効率化を通じて、顧客とともに社会と経済の発展に貢献

営業収益
27,500百万円営業利益
2,050百万円営業利益率
7.5%ROIC
4.5%

② 中長期の経営戦略

1. 循環型ビジネス拡販

ペットボトル樹脂関連の取扱い実績を活かした循環型ビジネスの一層の拡販

3. DX共同推進

取引先とのDX共同推進により業務効率化と付加価値向上を実現

2. 機工分野強化

お客様の高い物流ニーズに応える機工（輸送付随業務）分野の更なる強化

4. M&A実施

経営基盤の拡大を図る手段としてのM&A実施による事業成長

③ 対処すべき課題

① 営業競争力強化

- ・ 2024年問題・人手不足・物流量横這いに対応した独自ノウハウの磨き込み
- ・ 高度化するお客様ニーズへの適切な対応

② 財務体質改善

- ・ ROE5%以上を目指し資本効率を重視した資本政策を強化
- ・ PBR1倍以下の現状改善と株価向上に向けたIR活動拡充

③ 人材確保・育成

- ・ 処遇改善を含めた人事制度改革で多様な人材を活かす
- ・ 働きやすい職場環境整備とエンゲージメント向上
- ・ 高度な専門知識・経験を有する人材の確保・育成

面接で使えるポイント

- ・ 第8次中期経営計画『NEXT CS-100』で繰り返される『チャレンジ精神』と…
- ・ ペットボトル樹脂関連での実績を活かした循環型ビジネス展開は、社会貢献と事業成長の両立を目指す企業理念の実現例
- ・ ROE5%以上目標と資本効率重視の資本政策から、株主・投資家期待への対応と持続的成長のバランスを重視する経営方針が読み取…

証券コード 9319

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに

1927年設立の京都に本拠を置く運輸・物流企業

主力事業・セグメント

- ・国内物流 79.6%
- ・海外Freight 19.1%
- ・不動産リース 1.3%

強み・特徴（公開データから）

- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
280億円営業利益率
7.3%財務健康度
56点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 46.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収

571万円

倉庫・運輸関連業内 27位/31社

平均年齢

41.4歳

倉庫・運輸関連業内 18位/31社

平均勤続

15.9年

倉庫・運輸関連業内 15位/31社

女性管理職

4.0%

倉庫・運輸関連業内 19位/26社

男性育休

0.0%

倉庫・運輸関連業内 23位/24社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 中央倉庫[9319]：自己株式の取得状況および取得終了に関する

